

目 次

総長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
運営委員からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・	3
長崎伝習所概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
長崎伝習所の活動記録(運営委員会、塾長会議など)	8
塾研究成果報告	
ナガサキポルトガルシルシル塾	塾長 山口 克己 ..15
長崎ビューポイント探訪塾	塾長 村田 明久 ..27
坂のまち長崎なのに自転車塾	塾長 村里 静則 ..41
孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾	塾長 村崎 春樹 ..59
長崎の町ねこ調査隊塾	塾長 中島 由美子 ..75
在京長崎うまかもん塾	塾長 片山 六郎 ..89
フォローアップ塾研究成果報告	
「エコ名人を探せ」塾	塾長 佐藤 恵 102
川さるく森川里海塾	塾長 兵働 馨 104
長崎洋館音楽舞踏塾	塾長 槇山 智子 106
つながり事業成果報告	
まちコツアカデミー事業・・・・・・・・・・・・・・・・	110
まちづくりリーダー育成事業(ファシリテーター養成講座)	117
特別講座(自分新化講座)	122
資料編	
塾卒業者数の変遷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	128
フォローアップ塾の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	138
九州創発塾の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	140
要綱や規則(長崎伝習所要綱、フォローアップ補助金)	145
平成23年度版 ポスター・チラシ・PRグッズ・・・・・・・・	149
長崎伝習所タイムズ・・・・・・・・・・・・・・・・	151



人と人がつながって、まちを元気に

長崎伝習所は、昭和 61 年に人材のネットワークづくりと地域の活性化を目的として設立いたしました。その名称は、幕末に多くの人材を輩出した「海軍伝習所」「医学伝習所」などに由来し、長崎の活性化につながる人材育成の場となるようにとの願いが込められています。

これまでに、243 もの塾が、「ふるさと長崎のために」と様々な取り組みを行い、卒業した塾生の総数は延べ、8,672 人にも上ります。これらの塾生の中には、卒業後もそれぞれで活動を続け、「市民力」を発揮しながら、長崎のまちづくりに貢献していただいている方々が、多数いらっしゃいます。

平成 23 年度は、5 つの市民提案型塾と 1 つの行政提案型塾が、長崎の個性や特長を活かし、それぞれの目標に向かって、調査研究に励みました。

開所から 26 年目を迎えた今年度は、塾事業とは別の新たな取り組みとして「つながり事業」をスタートしました。変化が絶え間なく起こる現代社会では、多様な市民同士がかかわりを持ち「つながる」ことが、地域の活性化には欠かせないという観点から、様々な事業に取り組むものです。「まちコツアカデミー」では、まちづくり先進地のリーダーを招いて講演会を開催し、当該地にも出向いて、実際に活躍する場にふれることで、まちづくりのコツを学ぶ講座を開催しました。「まちづくりリーダー育成事業」では、地域住民同士をつなぎ、地域の意見の総意を生み出すために不可欠な地域のコーディネーターの役割を果たす人材を育成するファシリテーター養成講座を実施しました。「自分新化講座」では、アサヒグループホールディングスの福地茂雄氏のプロデュースで各界でご活躍のかたをお招きし、講演会を開催しました。

これからも長崎伝習所では、時代の変化に対応した事業に取り組んでいきたいと思っております。

最後になりましたが、塾長をはじめ塾生の皆さまのご努力と、お忙しいなかご指導いただきました運営委員の皆さま、並びに、長崎伝習所の活動にご協力をいただきましたすべての皆さまに対しまして、心から厚く御礼を申し上げます。

平成 24 年 3 月 長崎伝習所総長 田 上 富 久

運営委員からのメッセージ



●運営委員 座長
佐藤 秀人

「思いをつなごう」

長崎伝習所は「市民と市民の交流の場」です。しかもそれは、市民が長崎について深く考えるきっかけを作る「良質な知的好奇心を満たす集まり」です。塾生同士がフラットな関係であるのはもちろんのこと、塾生と塾長も対等な立場に立つ、気軽でアットホームな集まりの場です。だから、そこに集う塾生は新たな発見の喜びと共同研究する楽しさを実感し、長崎が持つ多種多様な知識や伝統はもちろんのこと、長崎っ子の長崎を思う「思い」までを、後世につなぎ「新化」させていくのです。

今年度の長崎伝習所は「つながる」をキーワードに、従来の塾事業とともに、新たに福地茂雄氏プロデュースで6人の著名な講師が講演する「自分新化講座」や次代のリーダーを育てる「ファシリテーター養成講座」などのまちづくりリーダー育成事業も行いました。

この伝習所の新たな試みに参加された市民の中から、新たな塾生、新たな塾長が生まれ、伝習所がこれから先もずっと輝き続ける「人材ネットワーク・地域活性化の基地」であり続けることを心より願っています。



●運営委員
太田 伸二

伝統ある長崎伝習所の運営委員を2年間拝命し、非常に感慨深く思っております。

昨年度の成果報告書のメッセージを「在京長崎うまかもん塾生」の同級生（福岡出身）から「読んだよ」と連絡をいただき、遠い地に住みながらも長崎を想ってくださる方がたくさんいらっしゃることを実感いたしました。

そのような思いこそが塾事業を牽引していくことと思います。

今後は若年層も参加できる塾の増加や「つながる」事業の発展を更に期待いたします。



●運営委員
大櫛 格

よく「長崎の街は史跡の上に建っている」と形容されます。たしかに街を歩くと〇〇発祥の地とか、〇〇氏寓居跡などの碑や案内板に出会うことが多く、今更ながらに長崎の歴史の厚みを思い知ります。ところで、歴史探訪もいいのですが、個人的には生活のにおいのする路地裏探訪も気に入っています。「初めて歩いた町角で思わぬものを発見」。こんなときにフッと町おこしのアイデアが生まれてくるのではないのでしょうか。



●運営委員

森永 春乃

職業以外に仲間を見つけ、何かしらの社会（市民）活動で「よろこび」を体験することは人生の大きな財産になることをもっと多くの人に知って欲しい。とりわけ若い人達に。一度でも種が播かれていれば、その後の人生の中で機会があれば何度でも芽が出ると思う。そういう意味で伝習所の塾活動がもう少し若い人を巻き込んだ展開がなされればと感じる。開所以来すでに20年を超え、ステップアップして密度の濃いものも期待される半面、「繋げる」ことを考えれば裾野を広げることもまた重要であろう。私個人の希望は未来を切り拓く形の国際交流活動がでてくることである。



●運営委員

安田 正次

長崎伝習所は設立以来26年を経過しました。その間、ふるさとの活性化と人材育成の意思を受け継ぎ、育てられました歴代市長はじめ市職員の皆さま、座長、運営委員そして塾長、塾生の皆さま方のご努力にはただ々感銘いたす次第でございます。伝習所の素晴らしいところは、行政と市民が近い距離で、本音で議論して、そして実際に行動して“かたち”にしているところだと思います。ふるさとの活性化のために議論だけ懸命に続ける組織は他にもたくさんあります。評論だけの方もたくさんいます。しかし“かたち”まで作りあげる組織はそう多くはありません。議論→行動→かたち伝習所における次の矢印は“成果”だと思います。できあがった“かたち”がどういう“成果”を生み出すか、そのためには“広がり”がキーワードだと思います。伝習所活動を今迄以上に幅広い市民レベルへ浸透させることだと思います。私も微力ではございますが、新年度は“成果”というテーマに皆さまと一緒にチャレンジしたいと思います。



●運営委員

吉田 隆

市民と行政が有機的に連携することで地域の活性化と発展に寄与してきた長崎伝習所も、時代背景の大きな変化とともにフレキシブルな対応を求められています。これまでの多くの実績を踏まえながらも「伝習所」という言葉のもつ先進性を、今の時代にどう実

現していくのが今後の大きな課題だと思います。

3.11によって、自明のことと置いていた多くのことが揺らぎ、あらためて自らの価値観を問われることになった今こそ、今いる場所から一歩先を見ていくテーマが市民の方々から多く立ち上がっていくことを願っています。



長崎伝習所 Nagasaki Denshusho



長崎には、「このまちをもっとよくしたい!」「大好きな長崎のために何かやりたい!」という熱い思いや、「こんなことをやったらいい!」というユニークな発想を持つ市民の方が大勢います。そのような市民の皆さんのエネルギーと自由な発想こそが、魅力的な長崎を創りあげる原動力となります。

長崎伝習所は、そのような熱意とアイデアを持つ人々や、それに共鳴する人々が集まり、協力して活動できる場となります。テーマごとに市民の皆さんが「塾」を設置し、塾生を募集して、塾長を中心に市民と行政が協働で「塾」事業を展開しています。

長崎伝習所の目的

長崎伝習所は、市民と行政が有機的に連携することにより、人材の育成・ネットワークづくりと政策を生み出す活動を行い、地域の活性化と発展に寄与することを目的としています。名称の由来は、幕末期に長崎に設置された「海軍伝習所」や「医学伝習所」などからきているもので、その輝かしい歴史に学ぼうという意味が込められています。

設立からの経緯

長崎伝習所は、昭和61年に人材のネットワークづくりと地域の活性化を目的に、異業種交流の場として、海洋開発、都市デザイン、バイオテクノロジーなどをテーマに「塾」が設置され、しだいに長崎の再生を模索する幅広い活動の場となってきました。

昭和63年の「ふるさと創生1億円」を基に、平成元年度に「長崎伝習所基金」を創設し、市民と行政が有機的連携を強化することにより、人材の育成と政策を生み出す活動を行い、もって長崎の再生と創造に寄与することを目的とする「長崎伝習所」の活動に充てています。

設立以来、長崎を魅力ある元気なまちにするために、市民と行政が力を合わせて研究活動を行い、平成23年度末までに243の塾が活動を展開し、塾卒業生は8,672名に達しています。

これまでに、歴史探訪路の提言、路上観察ウォークラリー、リサイクルイベントの開催、ゴミの減量化活動、国際交流、伝統工芸復興などの成果が生まれているほか、現在も積極的に活動を継続している塾もあります。

平成23年度からは「つながり事業」を実施。「まちコツアカデミー」「まちづくりリーダー育成事業」「自分新化講座」を開催し、市民と市民が「つながる」きっかけとして様々な事業を展開しています。

● 主な卒業塾の活動状況

長崎くんち塾…くんちデータベースの作成・くんち関係書籍の発行

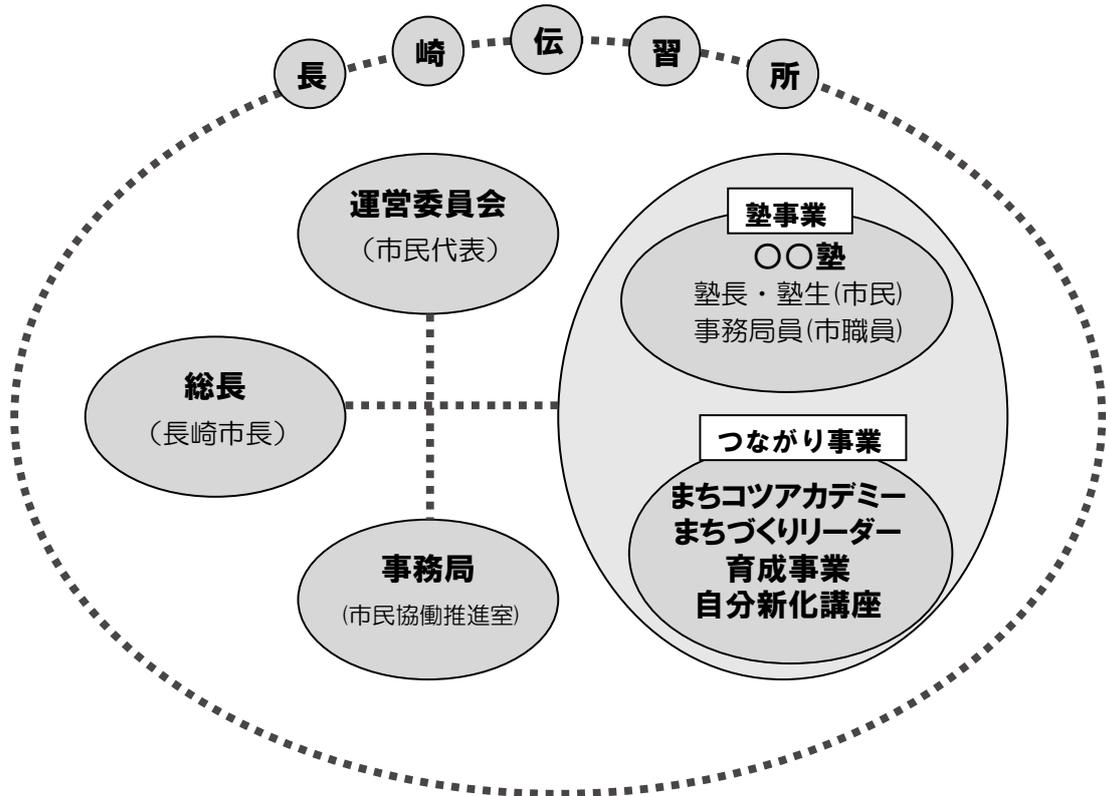
国際交流塾…「地球館」の運営、外国人・留学生との交流事業

生ゴミシェイパース塾…生ゴミ堆肥化の普及活動 伝統工芸塾(銀細工、現川焼、長崎刺繍、長崎の染め、スタンドグラスの5塾)…歴史文化博物館の体験工房で活動



運営体制

塾テーマの選定から塾の運営まで、すべてを市民自らの手で行うのが、長崎伝習所「塾」の特色です。



「塾」とはこんな場所

「塾」といっても、誰かに教えてもらうところではありません。市民の皆さんから長崎のまちづくりにつながる企画や塾長を公募し、運営委員による審査会を経て、「塾」を設置。その趣旨に共感、共鳴する市民の皆さんが集まり、調査研究やイベント、実践活動など様々な活動を展開しながら、魅力的なまちづくりを進めていこうというものです。

- 塾 …………… 市民が主体となって、自主的、自律的に活動する場
 - 塾長 …………… 塾運営の責任者
 - 塾生 …………… 塾のテーマに基づき活動する参加者
 - 塾事務局員 …… 塾と行政とのパイプ役になる市職員
- 運営委員会 …… 設置する塾の審査や塾の活動内容等についてのアドバイス等を行う機関





「塾」活動の流れ

12～1月 塾テーマ・塾長 募集



2月中旬 審査会



4月 塾生募集



5月 開所式



11月 中間報告会



3月 長崎伝習所まつり



3月 成果報告書作成

卒業後

フォローアップ補助金



自立して活動する塾

市民の皆さんから「塾」活動企画を募集

塾長候補者が応募用紙に設置目的、研究・活動内容、対象塾生、塾開催運営方法、成果品内容、連携したい部署、予算などを書いて応募。

運営委員による審査会で新年度活動塾を決定

塾長応募者からのプレゼンテーションで審査により決定。

継続申請(2年目)

塾活動は単年度事業が原則ですが、2年目の活動を継続する場合、継続申請し、運営委員会の審査を受け、継続を決定。

広く市民に呼びかけ、塾生を募集

塾の趣旨に共鳴、共感し、一緒に活動する塾生を募集。4月下旬に塾生を確定。

塾生が一堂に会し、塾活動をスタート

塾長と塾生の初顔合わせの開所式を開催。開所式後に第1回塾会議を行い、連絡体制や役割分担、定例会の日程や場所等を決め、塾活動開始。

塾の活動状況を運営委員会に報告

塾活動の状況を運営委員会に報告し、以降の活動へのアドバイスを受ける。

各塾の活動の歩み・成果を広くアピール

塾活動の成果を広く市民の皆さんなどに知っていただくために「長崎伝習所まつり」(成果報告会)を開催。

塾活動の成果・提言をまとめた成果報告書を作成

各塾の成果・提言をまとめた成果報告書を作成し配布。伝習所事務局(長崎市市民活動センター「ランタナ」)、市政資料コーナー、図書館・公民館等で閲覧できる。

卒業塾の活動

卒業塾の活動支援

伝習所卒業後2年間は塾の自立促進のために設けられている「長崎伝習所フォローアップ補助金」の申請が可能。運営委員による審査により決定交付される。

平成 23 年度長崎伝習所活動記録

日 時	場 所	内 容
平成 23 年		
4 月 22 日(金) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第 1 回塾長・事務局員会議 「塾」の運営について、開所式について他
4 月 26 日(火) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	フォローアップ補助金審査会(審査員:運営委員会) 3 塾の応募で 3 塾採択
4 月 30 日(土)		平成 23 年度塾生募集締切 新規 3 塾、継続 2 塾、在京長崎うまかもん塾
5 月 13 日(金) 19:00~	勤労福祉会館 2 階講堂	平成 23 年度長崎伝習所開所式
6 月 18 日(土) 9:30~	長崎市社会福祉会館 4 階	ファシリテーター養成講座 第 1 回 ・場のデザインのスキル~会議の段取り術
6 月 20 日(金) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第 2 回塾長・事務局員会議 ・伝習所まつり、中間報告会、経理関係の中間確認
7 月 31 日(日) 9:30~	長崎市社会福祉会館 4 階	ファシリテーター養成講座 第 2 回 ・対人関係のスキル~意見の引き出し術(1)
8 月 28 日(日) 9:30~	長崎市社会福祉会館 4 階	ファシリテーター養成講座 第 3 回 ・対人関係のスキル~意見の引き出し術(2)
9 月 7 日(水) 19:00~	長崎ブリックホール 国際会議場	自分新化講座 第 1 回 福地茂雄氏(アサヒグループホールディングス相談役) 「変化の時代に生きる」
9 月 9 日(金) ~10 日(土)	ホテル日航熊本ほか	九州創発塾 2011 第 5 回長崎大会 テーマ:九州から行動する、地域環境との共生 ~明日へつながる社会の実現に向けて~ 参加者:7 人
9 月 12 日(月) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第 3 回塾長・事務局員会議 ・中間報告会の内容確認
10 月 1 日(土) 9:30~	長崎市社会福祉会館 4 階	ファシリテーター養成講座 第 4 回 ・構造化のスキル~議論の整理術(1)
10 月 7 日(金) 19:00~	長崎ブリックホール 国際会議場	自分新化講座 第 2 回 唐池恒二氏(JR 九州社長)「九州新幹線とまちづくり」
10 月 13 日(木) 18:30~	メルカつきまちホール	中間報告会 「塾」活動の進捗状況を運営委員会へ報告、意見交換
11 月 3 日(祝) 9:30~	長崎市社会福祉会館 4 階	ファシリテーター養成講座 第 5 回 ・構造化のスキル~議論の整理術(2)

日 時	場 所	内 容
11月11日(金) 18:30~	長崎歴史文化博物館ホール	まちコツアカデミー講演会 講師：石田達也氏(NPO 法人 宮崎文化本舗代表理事)
11月14日(月) 19:00~	長崎ブリックホール 国際会議場	自分新化講座 第3回 杉田亮毅氏(日本経済新聞社会長) 「ニッポンを再び元気にするには」
11月21日(月) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第1回伝習所まつり実行委員会 ・実行委員長選出、日程・スケジュールについて、 企画案の提示
12月3日(土) 9:30~	長崎市社会福祉会館4階	ファシリテーター養成講座 第6回 ・合意形成のスキル~会議のまとめ術(1)
12月12日(月) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第2回伝習所まつり実行委員会 ・各塾の企画確認、卒業塾の出展企画、全体イベント 案について
12月15日(木) 19:00~	長崎ブリックホール 国際会議場	自分新化講座 第4回 張富士夫氏(トヨタ自動車会長) 「トヨタのモノづくり、人づくり」
平成24年		
1月7日(土) 9:30~	長崎市社会福祉会館4階	ファシリテーター養成講座 第7回 ・合意形成のスキル~会議のまとめ術(2)
1月16日(月) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第3回伝習所まつり実行委員会 ・ポスター内容の確認について、各塾の必要備品の確 認について、会場レイアウト案について、全体イベ ントについて
1月21日(土) ~22日(日)	宮崎市など	まちコツアカデミー現地視察研修 参加者：31人
1月16日(月)		24年度「塾」企画募集締切
1月28日(土) 14:00~	長崎ブリックホール 国際会議場	自分新化講座 第5回 岡部まり氏(エッセイスト) 「シェアライフのススメ(分け合えば輝く)」
2月10日(金) 14:00~	長崎ブリックホール 国際会議場	自分新化講座 第6回 假屋崎省吾氏(華道家) 「花からはじまるライフスタイル、花は心のビタミン」
2月12日(日) 9:30~	長崎市社会福祉会館4階	ファシリテーター養成講座 第8回 ・総合演習/クロージング~実践に向けて
2月13日(月) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第4回伝習所まつり実行委員会 ・ポスター配布、ステージイベント・全体イベントに ついて、チラシについて

日 時	場 所	内 容
2月19日(日) 13:00~	新興善メモリアルホール	24年度「塾」審査会(審査員:運営委員会) 新規塾2塾、継続塾3塾の応募のうち、新規塾1塾、 継続塾2塾を採択
3月12日(月) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	第5回伝習所まつり実行委員会 ・ステージイベント・全体イベントについて、チラシ について、進捗状況
3月20日(祝) 11:00~	ベルナード観光通り	平成23年度長崎伝習所まつり オープニング、贈呈式、各塾紹介、 パネル展示、各塾イベント開催、〇×クイズ、クイズ ラリー、dendenストラップ販売、来年度の塾紹介 現在塾6塾、卒業塾3塾、伝統工芸塾5塾等参加
3月26日(月) 18:30~	市民活動センター 「ランタナ」	平成24年度塾活動打合せ会 平成23年度長崎伝習所まつり反省会 まつりの反省、来年度の運営へのアドバイス



フォローアップ塾審査会(4/26)



開所式(5/13) ①



開所式(5/13) ②



塾長・事務局会議(6/20)



塾活動中間報告会(10/13)①



塾活動中間報告会(10/13)②



伝習所まつり実行委員会(1/16)



24年度「塾」審査会(2/19)





塾研究成果報告

